

### 3. 学校の沿革

年月日	学校の沿革
明治 6.11.23	明治5年小学校令発令に伴い、鶴馬・勝瀬・南畑・針ヶ谷・水子の5ヶ村が連合して小学校を創設し、鶴馬村来迎寺を校舎に充用する。
7.12.17	5ヶ村が連合を分離し、水子村に【水子学校】を設置し、大応寺を校舎に充用する。
22. 5.22	町村制が施行、水谷村となり【水谷尋常小学校】を設置、大応寺を校舎に充用する。（そのため、5月22日を開校記念日とする。）
27. 6. 6	水谷村大字水子2509番及び2510番に新後者を落成する。
39. 4.30	高等科を併置し、【水谷尋常高等小学校】と改称する。
大正 2.11.21	【水谷実業補習学校】を附設する。
13.11.15	【水谷実業補習学校】の学則を変更し【水谷公民学校】を併設する。
15. 7. 1	【水谷村立青年訓練所】を併設する。
昭和 16. 4	【「入間郡水谷村立水谷国民学校」と改称する。
19. 2.11	町村合併に伴い、【北足立郡志紀町立水谷国民学校】と改称する。
22. 4. 1	高等科を廃止し、【北足立郡志紀町立水谷小学校】となる。志紀中学校分教場を併設する。
23. 4. 1	町村分離に伴い、【北足立郡水谷村立水谷小学校】と改称する。「水谷中学校」を設置し、小学校と併設する。
31. 9.23	鶴瀬村・南畑村・水谷村が合併し富士見村となる。【入間郡富士見村立水谷小学校】と改称する。
35. 4. 1	併設の水谷中学校を廃止する。
39. 4. 1	町制施行により【入間郡富士見町立水谷小学校】と改称する。
44. 3. 8	鉄筋3階建9教室（北校舎の一部）を竣工する。
46. 3.10	交通トレーニングセンター（現在の駐車場）を竣工する。
46. 8. 2	プール竣工する。
47. 4.10	市制施行により【富士見市立水谷小学校】と改称する。 児童数が1,000名を超える。（1,106名）
47. 9.29	校旗を制定する。
47.10. 1	鉄筋3階建9教室（北校舎の一部）を竣工する。
48. 4. 1	水谷東小学校新設により5区、6区、2区の一部を分離する。 児童数が807名となる。
49.11.20	開校100周年記念式典を挙げる。
50. 3.10	屋内運動場（体育館）を竣工する。
51. 3.30	プレハブ教室を竣工する。
51. 5. 1	児童数が歴代最多となる。（1,129名）
52. 4. 1	みずほ台小学校新設により、1区・3区の一部を分離する。 児童数が839名となる。
54. 2.28	鉄筋3階建・南校舎及び特別教室棟（音楽・理科・家庭・図工・視聴覚）を竣工する。交通トレーニングセンターを撤去する。
61. 7	木造校舎撤去。

昭和 63. 7~9	グラウンドの改修を工事する。
平成 2. 3	防球ネット工事。
4. 4. 1	特別支援学級「きのみ」を設置する。
5. 8	北校舎に大規模改修工事を行う。郷土資料室が完成する。
12. 12	コンピュータ教室を設置する。
15. 4	放課後児童クラブを校地内に新設する。
16. 7~9	耐震補強工事を行う。
25. 6	学校運営支援者協議会が発足される。普通教室にエアコンがされる。
25. 7~8	南校舎大規模改修工事。
28. 1~2	プール改修工事
28. 3	第2、第3放課後児童クラブを竣工する。
27~28 年度	市教委委嘱学校研究「進んで運動に取り組み、体力を高め合う児童の育成」（体育）
29~30 年度	市教委委嘱学校研究「進んで運動に取り組み、体力を高め合う児童の育成」（算数）
令和 元年度	市教委委嘱学校研究「主体的に教材と向き合い、思いを表現する児童の育成」（国語）
令和 3 年度	市教委委嘱学校研究「ICT機器を活用した『探求・協働・個別最適な学びの創造』